

みんなで話し合い、みんなで取り組み、支え合う集落・地域を目指して

砂山地域まちづくり新聞

Vol. 24
2018年
12月15日号

白砂青松の美しい松林「お幕場クリーン作戦」を実施しました



これからも地域の皆様のご協力をお願いします！

今年で4回目となった「お幕場クリーン作戦」を10月14日(日)に開催しました。
4年前は、松葉が厚く堆積し、昔のような白い砂地はほとんど見えない状態でしたが、回を重ねるうちに美しい松林の風景がよみがえってきました。
広大な松林の中の、ほんの一部分ではありますがありますが、砂山地域の大切な財産である「白砂青松」のお幕場を、いつまでも残していくための活動を続けていきたいと考えています。



災害に強いまちづくりを！ 砂山地域合同防災訓練

砂山地域では、今年の6月に「自主防災組織連絡会議」を設置し、地域内の6集落が連携して防災活動に取り組んでいくこととしました。

今年度は、視察研修や各集落への防災セットの配布を行い、11月25日(日)には、砂山小学校を会場に、各集落の自主防災組織役員、民生委員、消防団等による合同防災訓練を実施しました。

当日は、中越防災安全推進機構の河内毅マネジャーを講師に迎え、『避難所運営ゲーム HUG(ハグ)』というカード型のゲームによる演習を行いました。要援護者への配慮をしながら部屋割りを考えた、炊き出し場や仮設トイレなどの生活空間の確保、視察や取材対応といった避難所で起こる様々な出来事を模擬体験し、思いのままに意見を出し合い、話し合いながらゲーム感覚で避難所運営を学びました。



各世帯で備える防災用品の参考にしていたため、各集落に1セットずつ防災セットを配布しました。

ささえあいフォーラム

～みんなで話し合おう！みんなの地域のこと～



少子高齢化の時代を迎え、これからも住み慣れた地域で安心して暮らしていくために『集落や地域で何ができるか?』をテーマに、発表や話し合いを行いました。

10月28日(日)、神林農村環境改善センターを会場に、神林地区で暮らす10代～70代の各年代層の方々約150名が参加。

お茶を飲み、お菓子を食べながら、お互いの意見に耳を傾け、多世代で支え合うまちづくりについてみんなで考えました。

赤松集落事業



環境整備とレクリエーション：9月30日(日)

赤松集落では、平成24年から集落の懇談会を始め、平成26年から環境整備に取り組んでいます。集落の恒例行事として定着し、清掃作業の後にはカラオケ大会や懇親会で親睦を深めています。今年も、かごやまの里の皆さんも参加してくれました。

牛屋集落事業



ふれあい大会：11月11日(日)

今年で13回目となる牛屋集落の恒例行事。公会堂を会場に、午前中は3組対抗の競技大会、午後からはカラオケ大会と懇親会で盛り上がりました。子どもからお年寄りまで区民が一堂に会して交流することを通して、区民同士の絆を深めることを目的に開催しています。

地域の情報をおよせください。
ご意見・ご感想・問い合わせは

- 神林支所地域振興課自治振興室
- 電話・告知端末 66-6122
- メール
k.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
- ホームページ URL
<http://www.city.murakami.lg.jp/>

※村上市のホームページでも「市民協働のまちづくり」を紹介していますのでご覧ください。